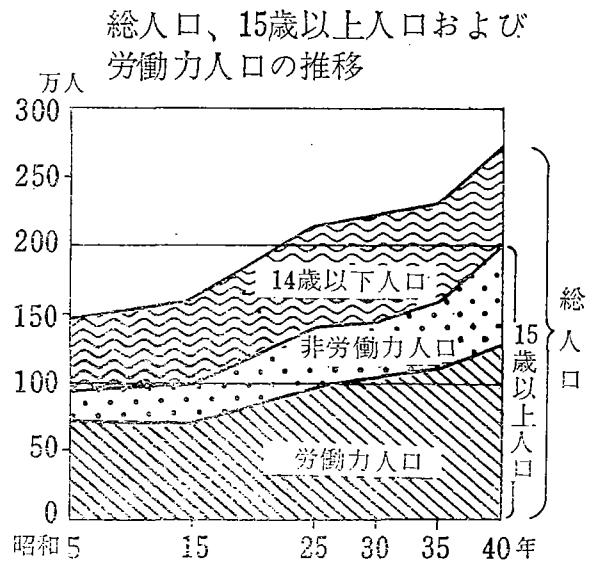


18. 労働力状態別人口と年齢階級別就業者数

昭和40年の15歳以上人口 200 万人のうち、労働力比率は66.3%となり、前回の35年国調時の69.3%より若干低下した。

就業者は 131 万人で、35年にくらべ 206 千人の増加を示した。しかし就業率は65.5%と35年の68.8%に比べ 3.3%の低下を示し、就業構造の変化を物語っている。

就業者の割合を年齢別にみると、男は25～59歳までの間は90%以上の就業率となっている。女は20～24歳が66.7%でもっとも高く25～29歳で低くなり、30～34歳で再び就業率が上昇し、40～44歳で64.3%と高くなっている。



昭和40年10月1日現在

労働力状態	15 歳 以 上 人 口					
	総 数	構 成 比	男	構 成 比	女	構 成 比
総 数	2 000 430	% 100.0	986 927	% 100.0	1 013 503	% 100.0
労働力人口	1 326 891	66.3	823 746	83.5	503 145	49.6
就 業 者	1 311 572	65.5	812 880	82.4	498 692	49.2
完全失業者	15 319	0.8	10 866	1.1	4 453	0.4
非労働力	672 655	33.6	162 959	16.5	509 696	50.3
労働力状態不詳	884	0.1	222	0.0	662	0.1

年齢階級	15 歳 以 上 就 業 者 数					
	就 業 者 数			就 業 率 (%) (総人口に対する割合)		
	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	1 311 572	812 880	498 692	65.6	82.4	49.2
15 ～ 19歳	103 026	55 130	47 896	36.9	38.4	35.2
20 ～ 24	186 631	107 951	78 680	75.7	84.0	66.7
25 ～ 29	170 006	116 542	53 464	70.3	96.4	44.2
30 ～ 34	176 833	122 204	54 629	73.5	97.3	47.5
35 ～ 39	163 353	104 287	59 066	78.7	97.6	58.6
40 ～ 44	125 590	71 452	54 138	79.7	97.4	64.3
45 ～ 49	104 545	58 808	45 737	79.2	97.5	63.8
50 ～ 54	95 478	55 868	39 610	76.4	96.4	59.1
55 ～ 59	75 905	47 565	28 340	71.3	91.9	51.8
60 ～ 64	57 189	37 161	20 028	62.4	83.1	42.7
65 歳 以 上	53 016	35 912	17 104	30.9	48.8	17.4